

富山共栄新聞

発行所 Neo&Classic
共栄ホームズ
富山市神中町上田農52-3
電話076-466-3091
家づくりは 幸せづくり
共栄ホームズ
共栄ホームズ 検索

佐渡ヶ島特集 と 空家問題



— 海に浮かぶ島 —

夏休みも終わり、皆様は今年の夏はいかがお過ごしでしたでしょうか？
今回は私のふるさと、佐渡ヶ島について紹介したいと思います。面積は約八百K㎡と日本の島では沖縄に次ぐ大きさとなります。人口は約六万人です。佐渡は京から配流された文人・政治家などが都の文化を伝えたので、現在でも独特の言語を含め、伝統芸能が受け継がれています。また、配流者が伝えた文化も含め、貴族文化や武家文化、町人文化が一体となつて、佐渡特有の文化を形成していったといわれています。是非佐渡を訪れたことのない方は、行ってみたいはどうでしょうか。



「三角の家」

しかし、その一方で昔の街並みを保存することは難しく、空家が多くなつてきているのも現実です。まさに今当社でも取り組んでいる問題なので、さらに気になるります。佐渡島内でも少子高齢化に伴い、急激な過疎化、若者の島外流出が目立ちます。(私もその一人ですが)そのため、空き家の数は全島で5000件にも上ると言われています。しかし、うれしいことながら「空き家がなければ利用したい」という声も多くあるそうです。

観光シーズンには人が多いですが、夏場はイベントも多くあり楽しめると思います。もし建築に興味がある方でしたら「三角家」が残る町並みはお勧めです。建物が密集する中で、水路と人の動線が行きかう面白い場所です。

少し調べてみると、空き家対策が開始されたのは平成十五年からです。早くからこういった問題定義を行いつつ、新しい分譲地や新築住宅も多く目につくような気がしますが、小さな問題かもしれないませんが、小さな島にはとても大きな問題です。当社の取り組みを少しでも紹介して、若い人に思いとどまってもらいたいと思います。この写真は、佐渡を一望できる展望台からの一枚です。「佐渡は日本の縮図」と言われるように、空家問題は全国各地で大きくなつています。もちろん富山県もそうです。富山県では、空家が五万件を超えてきているのが現実です。新しいものの価値はとも素晴らしいと思いません。しかし、その前に一度考えてほしい。その選択が一番良いのか。当社の掲げる「壊すなんてもつたない」という精神をもっと広げたいと思います。この思いは、家づくりだけでなくすべての物事に共通して言えることではないでしょうか。みなさんにもそんな思いを大切にしてみてくださいと考えます。

素晴らしい風景を未来に...

グランドオープン

先日当社の両モデルハウス、新築モデルハウス「Neo館」、再生ギャラリー「Classic館」を「Grand Open」致しました。家づくりをお考えの方をはじめ、多くの皆様にご来場いただき、大変盛況な内見会となりました。工事途中から気になつておられた近所の方、展示目当てでギャラリーを見にきたお客様にも、再生住宅に関心を持ってもらうことができました。また、今まで当社で家づくりをしたお施主様にお越しいただいたことも、うれしい出来事でした。今回の当社の取り組みは、新聞、テレビでも取り上げていただいています。新築モデルハウスと再生ギャラリーは、今後もオープンしております。今回来られなかった方、是非ご来場下さい。新聞に取り上げられた記事



Neo

始めるって楽しい
ここから新しい思いを創っていく。

新築モデルハウス・再生ギャラリー

予約受付中

グランドオープン

Classic

富山共栄新聞

発行所 Neo&Classic
株式会社共栄ホームズ
富山市神中町上田島52-3
電話076-466-3091

裏面

共栄ホームズ 再生現場特集

TOYAMA

富山市T様邸 (再生)

玄関の型を変えて 運氣アップ



After



Before

上の写真は、玄関部分の Before-Afterです。

T様邸では、現在解体もすべて終わり、内部造作工事をしており、LDKは大きく確保したいというところをお聞きしました。その要望にお応えするために今回は、玄関部分の屋根形状を変更することによって内部空間をより広く、効率的に間取りを構成できるように間取りを構築するように大切な部分です。突き出すような形状にすることで運氣もアップすると言われるので、共栄ホームズの設計では、一本一本の線に責任を持ち、小さな工夫をしており、左の写真は、隣地との境界線ぎりぎりに建っている状況です。再生住宅ではこういった事例が多いです。この部分は、境界から3尺部分1列を減築するという方法をとりました。しかし、ただ切っただけでは家が崩れてしまいます。そこで共栄ホームズの誇る再生技術で補強して減築しました。



工事前

隣地境界線の上に外壁が建っている

現在のは耐震補強も取りがわらぬ間、内部造作工事まで完了。完成は10月ごろですが、今から完成が楽しみです。



補強後

射水市M様邸 (再生)

屋根の形を変え 外観のイメージアップ

現在M様邸では、外壁工事まで終わり、内部造作工事をして見比べてみると大きく外観も変わっています。昔はいくつも屋根の層をつくり、屋根のデザインを作っていました。根元にはスッキリとした屋根にしたいという要望が多いです。



After

Before

シンプルな屋根の形に変更

根元が二つに分かれ、谷間に雨の状況が湿気やすくなると、雨漏れの原因となります。既存の屋根は、必要に応じて取り除き、新しい屋根を葺きます。



Before



After

雨漏れの原因となり、湿気やすくなると、雨漏れの原因となります。既存の屋根は、必要に応じて取り除き、新しい屋根を葺きます。

二世帯再生住宅完成 氷見(1様邸)

ついに再生工事が完了しました。今回は息子さんからの要望で二世帯住宅へ生まれ変わりました。この家は先づが、大工の家として建てられた家だとして聞き取りました。しかし、まだ天井が張られておらず、未完成のままです。その思いを息子さんの

代で引き継ぎようやく完成までたどり着きました。当初は、簡単なリフォームの予定でしたが、社再生住宅の思いに共感していただき、狭いながらも、天井高を高くし、ロフトスペースを設け、お子さんに喜んで使えるような空間となりました。



新築には新しいものを揃えたい。テーブルは最新のデザインで選んで、まだ使った冷蔵庫も思い切って買い換えよう。ちょっとした小物だって新しいものは気持ちいい。建てる前からこんな感じが、カタログを眺めるのが習慣になった。引越しが待ち遠しい。あれこれと想いはせながら

ここから新しい想いを磨いていく。ここから新しい記憶を積み重ねていく。「はじめるって楽しい」

KYOEI HOMES New Life Style Neo & Classic Nature Life & New Life Style

Neo & Classic